



To Club Presidents and Secretaries in DISTRICT 2790

ガバナー月信

4

2008-09

2008年10月号
発行/2008年10月1日
COPY FOR MEMBERS

職業奉仕・米山月間

大河は細流の集まり

We know that rivers do not have their source in any one spring. We know that rivers are the sum total the hundreds of rivulets which course down the hillsides and pour their volume into the channel of the great river.

我々は知っている、河の源流が唯一の泉によるものでないことを。河とは幾百の細流の総量を言う——各〃山肌を流れ落ちて水路に注ぎ、水嵩を増して大河を形成するに到るのだ。

(佐藤千壽「ポール・ハリスの言葉」より)



“Make Dreams Real”

職業奉仕月間と米山月間そして地区大会で夢をかたちに

2008—2009年度
第2790地区ガバナー 崎山 征雄

職業とは英語で occupation (オキュペーション) ですが、ロータリーでは vocation (ヴォケーション) と言います。これはいわゆる天職、根底に限りなく倫理観を持った職業のことです。サービスとは人の役に立つ考えや行為であり、使え奉ることではなく、自らの職業を通して人のためになる行為です。今年度第2790地区ではロータリーは「親しい友人の集まりである」という、心と原点を大切に、「日本人の和の心、それを支える武士道精神」で“Make Dreams Real”夢をかたちに、したいものと願っています。

ロータリーの基礎にサービスをすえたアーサー・フレデリック・シェルドンは、幸福の三角形を提唱しました。その左辺は愛情・友情であり、右辺は良心であり（自分自身を尊敬することといっても良いでしょう）、そして下辺にはお金がきまず。これは物質的繁栄です。サービスの精神は長い目で見れば事業を繁栄させます。これがロータリーの真髄たる職業奉仕の考え方です。そして三角形の中心に「幸せ」と仕事を合わせることを意味する「仕合せ」が形成されます。幸せになったなら、その手に余る幸せを周囲の不幸せな人々に分かち与える、これが真のサービスの理念であります。

今月はまた、米山月間です。1998年～2000年当時は寄付金20億で米山奨学生受入は1,200人でした。現在は寄付金14.5億となり受入奨学生も800人で推移しています。

今年度は好調なスタートです。2008-09年度が始まって1カ月が経過、7月の寄付金は約2億2千

万円で、前年度に比べて1.4%増、約3百万円の増加です。普通寄付金が2.0%増、特別寄付金が0.2%減と、普通寄付金の納入が良好な滑り出しとなりました。

今年度の第2790地区の目標は全国平均の普通寄付一人15,000円以上です。特別寄付と合わせて30,000円以上と頑張りたいものです。今年の全国の予算目標額は、前年度と同じ14億5千万円です。米山奨学生はもうすぐ募集を開始します。2009学年度の指定校が決定し、各地区米山記念奨学委員会からの報告がありました。指定校は全国で432校（前年度408校）です。

大学・大学院以外を対象とする「地区奨励奨学金」を導入したのは7地区11校で、6校が初めて指定校に選ばれました。このほか、できるだけ多くの奨学生を支援する為、奨学期間が1年間となる「最終学年在籍者」を望む地区が、昨年度の8地区から10地区に増加しました。

日本のロータリアンが誇りとする米山記念奨学会事業発展のため、ぜひ米山記念奨学会を皆様で盛り上げてください。

また、“Make Dreams Real”夢をかたちに、世界中で1日30,000人 死んでゆく5歳未満の子供たちの命を助ける事業に光をあててください。

10月25、26日の地区大会は、本年度の第2790地区のあるべき姿と成果を示し、来年度へむかう大事な大会です。ぜひ地区全員での参加と、これからの第2790地区の向かうべき姿を確認し、未来へ向けてのロータリーを祝いましょう。



地区大会のご案内



ガバナー
崎山 征雄



地区大会委員長
三代川 利男



皆様のお越しを心よりお待ちしております。

RI 会長代理決定

第3810地区 (Makati West RC)
Antonio A. Rufino パストガバナー

1日目 **10月25日(土)** 18:30~20:40

会場 **ホテル ガ・マンハッタン 幕張**

千葉市美浜区ひび野2-10-1
TEL 043-295-1111

RI 会長代理ご夫妻歓迎晚餐会



ダークダックス

能「石橋」

9:30~

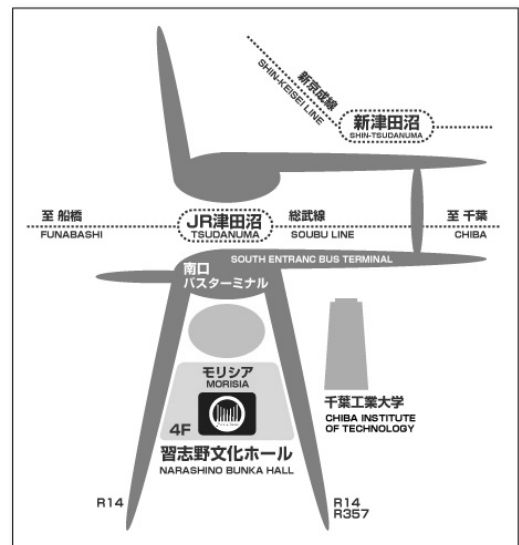
獅子は想像上の霊獣で、知恵を司る文殊菩薩の乗り物。あらゆる邪悪を威嚇し退ける獅子の勢いは、万物を包む仏の慈悲の裏返しである。

仏の霊地の牡丹に舞い狂う獅子、演者渾身の気魄の舞台。



2日目 **10月26日(日)**
会場 **習志野文化ホール**
習志野市谷津1-16-1 TEL 047-479-1212
全体会議 10:00 点鐘
大懇親会 17:30~

本会議場ご案内図



交通機関のご案内

JR 総武線津田沼駅徒歩 5分

新京成新津田沼駅徒歩 8分

モリシア駐車場は有料となりますのでご了承ください。



職業奉仕の大切さ

職業奉仕委員会カウンセラー
白鳥 政孝

世の中に人道支援、環境保全、平和促進を志し活動している団体は国際的な規模から非政府組織や地域の団体に至るまで多種多様であり、その背景には宗教心や人類愛がありますが、ロータリーの奉仕活動は生い立ちからしてそれらと異なり特異な存在であります。

異業種の実業人が集まり、「相互扶助」から「親睦と奉仕」へ発展し、さらに「理論と実践」へとロータリーは進化してきたのであります。会員は自らの職業を全うすることを第一義として職業を担う者のあるべき姿勢の理念ならびに職業倫理を確立しました。そして、その理念を礎として奉仕活動を展開してきたことが、他の奉仕団体のそれと似て非なるものであります。

この確立した理念と実践をロータリーは職業奉仕と名づけて4大奉仕の核としています。職業奉仕はロータリー活動の精神的基盤そのものであり、職業を通して地域社会に役立ち、支えられ支えあう人間社会の基本は自己の職業の質的向上を図る過程から得られるものであります。この思想の原点は自己の欲望の制御にあり、それをクラブ内で研鑽しあい身に付けてまいります。異業種の会員が集い、親睦を大事にして肝胆相照らす仲間となり人生や経営を語りあい、ロータリアンが互いに相和するうちに人生哲学を学び、異業種である他の会員の理念や経営姿勢を知り、自分の職業に生かして世に役立つことを職業奉仕の実践としています。

かつて親睦派と奉仕派が対立したごとくロータリーの理論派と実践派の対立を招いていたのを調和させたのが1923年セントルイス大会での決議23-34として採決された社会奉仕に対する声明であります。これによってロータリーの歩むべき進路が明確にされたのであります。「ロータリーは一つの人生哲学であり、それは実践しなければならない」。

激動する世にあってもロータリー運動の本質は少しも変わるものではありません。この本質を究めて実践する努力をいつまでも続けたいと思いません。



米山奨学会は何故必要か

R米山記念奨学会委員会カウンセラー
秋元 秀夫

今年もまた米山月間を迎えて多くの方々の貴重な御協力を頂いております事に先ずもって感謝を申し上げます。米山記念奨学会の創立、経緯についてはすでに幾度も見聞されておられると存じますので、今回は避けさせて頂き私が日頃思うことを述べさせて頂きます。

日本のロータリー始祖であります米山梅吉氏は維新後米国へ渡り、決して豊かではなかった氏は大変な苦学八年を終えて日本鉄道、三井銀行を経て、三井信託の創設に参加され日本の近代化の礎を築く大きな役割を果たされたのであります。米山氏が米国留学で得たものは、近代社会、経済機構のあり方と共に、貧しい東洋の一青年を暖かく迎え入れあつた援助をしてくれたことだと思います。ロータリーが「奉仕の理想」として職業奉仕を最も大切にしております職業とは、自分と家族、社員会社、業界の豊かな繁栄を求めるものであり、奉仕とは全く逆に自らを犠牲にして他人に対して援助、育成、自立の為に奉仕することです。米山氏は米国留学でこの事と出会い、人の生き方、如何に我欲を捨て、如何に人を育てて行くことの大切さを学んでこられたとあって居ります。後年政財界において頂点を極めた米山氏は生涯決して驕ることなく清貧を通して、後の続く人々のために学び、育つことに私財を投じて、社会へと報恩・奉仕を盡されてこられ、ロータリー創立もその一つであったと思います。私は今、会議所から東南アジアにミッションを送って四年目になります。貿易立国日本でありながら、東南アジアでさえも私達は人脈がいかにか少ないかを思い知らされました。日本はこれからも資源も自給率もない国として貿易に依存して生きて行かなければなりません。その為には諸外国の人々に米山奨学生を通して、平和を願って生きる日本の伝統文化、人情風物を故国へ伝えてもらい、日本への信頼、友情、期待感を育てることです。米山記念奨学会はまさに日本の将来を託する重要な役目になっております。一層のご協力をお願いします。



職業奉仕月間に思う

職業奉仕委員会委員長 添田 雅春

地区職業奉仕委員を委嘱されたのが2年前でした。この時の委員長は金井 浄 成田コスモポリタンクラブ、で御座居ました。「職業奉仕」は資本である。との難しい論文を研修会資料に掲載なされて居られます。1年前には講師に深川純一伊丹ロータリークラブの職業奉仕に関しては、国際ロータリー会長代理をなさった方に「ロータリーの核にあるもの」との演題で、勉強させて頂きました。これを直前ガバナー白鳥政孝氏のご指導のもと、小雑誌にまとめ各会員全てに昨年配布致しました。今年は市原クラブの齊藤 博PGに「不況に強いロータリーの哲学、職業奉仕論」をテーマに講演して頂く予定で、地区職業奉仕委員全員努力致して居ります。直前ガバナー白鳥政孝（カウンセラー）と齊藤 博PGの御好意でかなり厚めの小雑誌を作りますので各クラブ職業奉仕委員長の卓話の参考に成れると、地区委員、自負して居ります。尚 佐藤千寿先生の「やさしいロータリーの話」が、松戸クラブより土屋亮平PGのお力により発刊されて居ります。

亦 市原ロータリー常泉健一著の「ROTARY Q&A」の中で言うて居られる様に、職業奉仕とは、「自己研鑽をしながら職業生活に活かす活動を職業奉仕と言って居ます。あくまでも職業人個人の人格修練の場を指しています」。

佐藤千寿先生もロータリーと他の自由結社との違いについて、自由結社は一方で個人の自由独立を際限なく求めながら、それでいて人と人との間柄に於いてしか自己の存在を確認できないという宿命を負った人間の、こころの拠り所なので有ります。

そういうわけですから、クラブというものは何より友愛親睦を大事にします。

血の通った連帯の薄れた現代管理社会の中で、クラブこそ、こころのオアシスです。

そして、ロータリーという名を冠したクラブは、職業人が集まって親睦のオアシスで心を洗い、奉仕の自己確認をする場所なのだ、と私は理解しています。（千寿先生）

然し問題は、現在のロータリーが果たしてそういう期待に応えているかどうか、ということです。ロータリーの将来については楽観的な人もあれば、極度に悲観的な人もあります。ロータリークラブが我々にとって必要なことは確かです。然し必要だから当然に存続し発展するというものではありません。ロータリークラブが本当にロータリークラブとして機能するかどうか、ロータリーの運命がかかっているのです。

「今や我々は人類全体に奉仕する道を考えなければならない」という高慢な理念に間違いはありません。然し、実際問題として、そういう崇高な理念でロータリークラブに会員が集まると思っているのでしょうか。クラブというものは、もっと生臭い日常生活の中のオアシスであつたはずで、血の通ったこころの拠り所としての機能を失ったクラブは間違いなく衰退します。これから益々厳しくなる条件の中で生きて行かねばならない職業人として、我々が本当にロータリーに期待するものは何なのか、皆様から忌憚ないご意見をうかがいたいと存じます。（1984・3・11—第2790地区年次大会記念講演）

（参考になれば幸甚です。）



米山記念奨学会寄付金の現状について

米山記念奨学会委員会委員長 高橋 宏一

(財)ロータリー米山記念奨学会は日本国内において奨学金を支給する民間最大の組織です。第2790地区米山記念奨学会委員会は、地区内各クラブに対してその奨学金の原資となる寄付金の拠出奨励と、異国で勉学に励む優秀な留学生に対して奨学金を支給し、その米山奨学生の世話クラブおよびカウンセラーのご協力で、奨学生の良き相談相手となり、奨学生がロータリー及び国際理解と相互理解を深めて、帰国後においてもその良き理解者として国際親善と交流に活躍して、将来、世界平和の創造と維持に貢献する人物を育てるよう努めることが委員会の目的です。

米山奨学会創立以来40年、これまでに109カ国14,000人を超える留学生を支援してまいりました。今回は会員の皆さんからの寄付金についてその現状をまとめてお知らせします。

寄付金の額は普通寄付と特別寄付の合計です。('08, 06, 30現在) 単位：円

	2008年6月30日	2007年6月30日	前年比
国内全34地区年間寄付金総額	1,451,904,759	1,451,580,329	1.0002
地区内83クラブ年間寄付金総額	37,243,104	38,693,460	0.9625
国内34地区会員一人当たり年間平均寄付額	14,904	14,620	+284円
第2790地区会員一人当たり年間平均寄付額	12,667	12,919	-252円

	クラブの寄付額最大	クラブの寄付額最小	
第2790地区会員一人当たり年間平均寄付額	38,327 (成田コスモポリタンRC)	3,851	

前年度国内34地区年間寄付額はほぼ目標に達しました。御礼申し上げます。

一人当たり年間平均寄付額の全国平均は14,620円です。第2790地区は前年度より252円減の12,677円で全国平均とは2,237円と更に較差が広がりました。そのため第2790地区が全国平均に達するには、1クラブあたり2,200円余りの増額が必要です。これが普通寄付金4,000円以上を6,000円以上に増額をお願いしている所以です。また寄付金合計額の70%は特別寄付金ですので、この特別寄付金も前年を下回らないということが条件です。地区内には特別寄付金が0(ゼロ)のクラブが16クラブあります。普通寄付金とともに特別寄付金についても増額を図っていただきたいと思います。奨学生の受け入れ人数は寄付額によって決まります。地区内ロータリークラブ会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

上記の寄付金の実績をもとに、「地区内各クラブ米山記念奨学会委員長会議」が10月の米山月間を控えた8月30日に千葉駅ビル「ペリエホール」で開催されました。当日は崎山ガバナー、中村ガバナーエレクト、秋元カウンセラー(PG)、森島ロータリー米山記念奨学会監事(PG)そして地区内の80%を超えるクラブから米山記念奨学会委員長またはクラブの代表者総勢80名が出席され、森島米山記念奨学会監事の講演を熱心に拝聴しました。講演の後、米山奨学生(2人)と米山学友(1人)の卓話が行われ、出席者がその卓話に感銘を受けました。出席されたロータリアンはみな寄付金の増額に理解を示され閉会しました。

卓話者は
・王智蓮(ワンジョン) 韓国 千葉大学 博士課程3年(世話クラブ 松戸東RC)
・連宜萍(レンギヘイ) 台湾 麗澤大学 博士課程3年(世話クラブ 市川東RC)
・ラジブ・シュレスタ 米山学友 現千葉大学人文科学研究科 博士後期課程3年
ネパール出身 2005~2006年米山奨学生(世話クラブ 千葉幕張RC)

後日卓話をされた連宜萍さんから、卓話の原稿とともに次のようなメールが送られてきました。

『いつもお世話になっております。米山奨学生の連宜萍です。一昨日、奨学会の委員の皆様がわれわれ奨学生のために、寄付金の増額の議論を聞き、とても感動しました。私たち留学生のために、皆様が一生涯懸命に奨学金制度を維持して下さって本当にありがとうございます。皆様のお気持ちに応えられるように、これからも、もっと頑張ります。』
連宜萍より

ロータリー精神は素晴らしい

ラジブ・シュレスタ

私は2005年度1年間、ロータリー米山記念奨学財団の奨学金を受けました。生活は非常に困窮な状況であった当時は他のすべての方面からいじめのごとく無視されたが、当財団のみが私を奨学生として選んでくれて、救ってくれました。一年間の現役奨学生時期に私の世話クラブである千葉幕張ロータリークラブのロータリアンからいろいろと刺激を受け、人生の一つの節目となりました。その間に私は大きく成長したと思っています。学友になって以来ロータリー精神を受け継ぎ、経済的に非常に弱い立場にしながら地元の社会経済開発のために自分の能力で許す限りの貢献をしていくことを決意し、現在に至りました。ここまで育てていただきました直接的にお世話になりました世話クラブのロータリアンの方々、そして財団を支えてくださいました日本全国のロータリアンの方々にこの場を借りて心より厚く御礼を申し上げます。

母国ネパールは最近王国から連邦民主共和国に移行したばかりです。今までの革命運動の結果全体的に国の社会経済は停滞しました。ネパールはまた、地理的な状況により他の開発国のように急成長する要素もありません。そのため海外援助によってネパールの国営がなされてきました。海外に依存しすぎるのは危険ですし、国を建て直すにはやはり国民の努力無しには不可能です。現在は150万人のネパール人は海外に在住しています。皆が自分の故郷のために貢献をすれば国全体の開発に大きな貢献になることを信じています。

その信念の元に、私が2005年6月にネパールで現地NGO「ネパール教育医療文化協会」(通称ネペムコ)を設立しました。その目的は教育、医療、文化、そして環境の分野で活動を展開し地元付近の開発に寄与することです。その目的を達成するために初年度は1か所での識字学級運営支援から活動を始めました。現在はロータリアンの方々からの心温かいご指導ご協力によりネペムコを通して3か所での識字学級の運営がなされています。そして来年度から2名の中学生に奨学金を供与する予定があります。また、毎年一回、現地において日本ネパール文化交流を開催しています。



※識字学級の終了式



※NHKちばFMに出演



※ネパールにて餅つき大会開催

今後は地元の開発の一環として日本語学校および職業訓練所の設立、地元の世界遺産の保護による地元の観光促進、そして最終的に高校の設立を夢見ております。その夢が1日も早く現実になるようにロータリアンの方々に心よりご協力をお願い申し上げます。私の世話クラブ、千葉幕張ロータリークラブが窓口になりますので043-245-3206までお問い合わせお願いいたします。または、090-6302-9151 (ラジブ)、E-mail: nepemco@yahoo.co.jp までご連絡くださいませ。ネペムコの公式ホームページがありますのでご参考にさせていただきたいです。 <http://www.nepemco-jp.org/>

私が学んだロータリアンの素晴らしい奉仕の精神は混沌した現代の社会に平和を取り戻すには欠かせない要素だと思います。私は、身近な人々にロータリー精神を身に付けるよう推薦してきています。今後も一人でも多くの方に伝えていきたいです。奉仕の理念は素晴らしい!!!

セミナー報告

国際奉仕委員会委員長 池田 八倉

7月23日ホテル ザ・マンハッタンに於いて、第2790地区国際奉仕委員長セミナーを開催しました。参加者は83クラブから165名の登録でした。国際奉仕委員会の特徴は青少年交換委員会、WCS 委員会、RF 委員会の3委員会構成されていることです。いずれも海外を対象としているため、この委員会に含まれていますが、その活動は全く相違するものであります。3委員会の委員長からその活動状況、問題点、将来への展望等についての報告がありました。

飯生高一郎青少年交換委員長は交換学生が減少する現在に於いて、若者がクラブ、地区、日本の親善大使として海外へ赴き、そして海外から来日した学生がホストファミリーと理解しあい、クラブ、地区との友好関係を築くことの喜びを語りました。まさに青少年交換は他国の文化を経験し、生涯に渡る国際理解の種を植える最良の機会でありましょう。

池田八倉 WCS 委員長は、海外に於いてはフィ

リピン、ベトナム等への支援活動について、また国内に於いては2790地区クラブへの補助活動について報告しました。相手を信頼し、粘り強い支援活動が最後に実を結んだ例を挙げました。地区クラブを応援することは、そのクラブが支援する国を援助することとなり、支援する国が増加し、支援の輪が世界に拡大することになるのです。

次に相原勝 RF 委員長が地区大会に於ける芸術祭への参加作品の提供を呼びかけ、野球地区リーグへの協力と参加を要請しました。

最後にプロジェクターを使い第22次フィリピン支援視察とベトナム支援について説明しました。百聞は一見にしかずと申しますが画面から現地の様子や、反応、喜びが伝わってきます。支援される人たちも喜びますが、支援する人の喜びもまた大きなものであります。

ぜひ皆さんも支援視察にご参加ください。そしてこの喜びを共有いたしましょう。

社会奉仕委員会委員長 土屋 俊夫

プログラム順

*崎山征雄ガバナー挨拶：大変に変革する年になります。日本の従来の4ゾーンは会員の減少により3ゾーンに減少されR I 理事1名を毎年選出できるぎりぎりのゾーン構成となりました。D. K. Lee 国際ロータリー会長による強調事項の中で特に子供の死亡率を低下させる奉仕プロジェクトを実施し、本来子供が持っていた夢がなくならない様にしてください。現在行われているすばらしい社会奉仕プロジェクトは継続し、よりすばらしいプロジェクトがあれば実行していただきたい。本年度が有終の美を飾って終了するようお願いいたします。

*杉木禧夫カウンセラー挨拶：社会奉仕は地元に手を差し伸べる大切な活動で、一般の方々にロータリーをわかっていただけの早道です。特に1923年と1996年におけるR Iの声明の理解が大切になります。現在の社会は多事多難な事が多いですが我々は無為無策でいるわけにはいきません。特に最も若い人に焦点をあて活動していただきたい。

クラブ奉仕委員会委員長 加藤 隆

2008-09年度クラブ奉仕合同セミナーが7月26日(土)13:30点鐘で幕張メッセ国際会議場にて開催されました。参加者は崎山征雄ガバナー、山中義忠カウンセラー、各分区ガバナー補佐はじめ地区内各クラブから会長・幹事・増強委員長ほか総勢280名でした。ガバナー、カウンセラー、クラブ奉仕委員会各委員長の挨拶後、第1部として『会員増強の目的達成と会員維持』サブテーマ「Ask Ask Ask」して桑原 茂 RRIMC (塩釜 RC) からのセミナー、休憩を挟んで第2部として『手続要覧に CLP を読む』サブテーマ「適応か 滅亡か 2008年はクラブ改革の年」で服部芳樹 RRIMC (岐

*土屋俊夫地区社会奉仕委員長挨拶：本年度は地区内各クラブの社会奉仕活動がどのように行われているのか収集し、各クラブ社会奉仕活動の参考になるように整理したい。一緒に社会奉仕活動を実行していきます。

*前年度社会奉仕活動優秀クラブ

活動実績報告発表者名

君津ロータリークラブ 廣田二郎氏

野田ロータリークラブ

荒川 進前年度社会奉仕委員長

松戸北ロータリークラブ 野田 充会長

*地区補助金について

財団地区補助金小委員長 川原 勝壽氏

*地区社会奉仕委員会からのお願い

社会奉仕副委員長 森田 精司氏

*参考 本セミナーの基礎データ

出席クラブ 73 欠席クラブ 10

ガバナー・カウンセラー・パストガバナー・ガバ

ナー補佐 出席者数 10名：各クラブ出席者数

122名：委員会 5名 総出席137名

阜 RC) からのセミナーがありました。

今回のセミナーはただ講演を聞くだけではなく対話方式で実行いたしました。プロジェクターを使い最前面に各クラブ会長を出しリーダーが対話をしながら進めてゆくという方式で多少皆さんも戸惑った様子でしたが、これからのセミナーの方式としては大変効果的な方法ではないかと思えます。セミナーの内容については後日、相当のクラブから当日のパワーポイントのソフトや録音がほしいとの要望があり、かなりの反響でした。クラブ奉仕委員会としてはご希望があれば当日の資料は提供いたしますのでご連絡ください。

行事予定

太字：クラブ関係

10月 2日(木) 3日(金) 11日(土) 12日(日) 25日(土) 26日(日)	第4回R財団委員会 ホテルニューオータニ幕張 18:00~ 【地区ゴルフ大会】真名カントリークラブ(真名コース) 第7回ガバナー補佐会議 東天紅 12:00~14:00 インターアクト委員会 東天紅 17:00~ 第3回青少年交換委員会 千葉ハーモニープラザホール 11:00~ 【2790地区大会】R I会長代理歓迎晩餐会 ホテル ザ・マンハッタン幕張 18:30~21:00 【2790地区大会】本会議・大懇親会 習志野文化ホール 9:00登録開始 10:00点鐘
11月 9日(日) 19日(水) 20日(木) 21日(金) 22日(土)	第4回米山梅吉記念館探訪研修旅行 ~10日(月)まで 青少年交換委員会 千葉ハーモニープラザホール 11:00~ R財団地域セミナー ホテルグランパシフィック LE DABA 10:00~17:00 R I会長ご夫妻・R財団管理委員長歓迎晩餐会 ホテルグランパシフィック LE DAIBA 18:00~ ロータリー研究会 R I会長基調講演、講演、本会議、希望晩餐会 8:30~20:30 ロータリー研究会 本会議、講演 8:30~16:00

最新の行事予定はホームページをご確認下さい。

文庫通信 (252号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会記念講演より

- ◎「世界の現状と日本の針路」 奥田 碩 2007 15p (D. 2760)
- ◎「今、日本が直面する内外の課題」 櫻井よしこ 2007 10p (D. 2570)
- ◎「世界の潮流と日本の進路」 寺島実郎 2007 9p (D. 2660)
- ◎「国家の品格」 藤原正彦 2007 4p (D. 2650)
- ◎「新政権でも改革と挑戦は続く~求められる幾百人のリーダーたち」 佐々木 毅 2007 8p (D. 2540)

- ◎「地域から交流する日本~オホーツクへの期待」 月尾嘉男 2007 3p (D. 2500)
- ◎「歴史から見た大阪~浪華の民活」 松平定知 2007 4p (D. 2660)
- ◎「自然のすごさに学ぶ」 石田秀輝 2007 20p (D. 2800)
- ◎「夢をもたらす氷の世界」 本堂武夫 2007 8p (D. 2510)
- ◎「人と地球の命のために-今、私たちにできること」 C.W. ニコル 2007 6p (D. 2820)

[上記申込先：ロータリー文庫 (コピー/PDF)]

ロータリー文庫
 〒105-0011
 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
 開館=午前10時~午後5時
 休館=土・日・祝祭日

寄付者紹介 (敬称略)

ロータリー財団寄付

年次寄付 (ポール・ハリス・フェロー)



麻生 正視
(茂原東RC)

恒久基金 (ベネファクター)



石井 博
(船橋南RC)
1回目



黒田 雅俊
(木更津RC)
1回目

年次寄付 (マルチプル・ポール・ハリス・フェロー)



石川 邦紘
(成田コスモポリタン)
9回目



市村 公道
(成田RC)
5回目



安川 厚
(船橋南RC)
5回目



石井 博
(船橋南RC)
4回目



久賀田雅浩
(四街道RC)
3回目



浜名 賢一
(船橋南RC)
2回目

米山記念奨学会寄付

米山功労者



石川 邦紘
(成田コスモポリタン)
38回目



中野 尚宏
(習志野中央RC)
15回目



高橋 宏一
(八街RC)
6回目



秋葉 吉秋
(茂原東RC)
4回目



森島 弘道
(千葉RC)
4回目



鳥飼三津男
(習志野RC)
4回目



藤井 毅
(佐倉RC)
3回目



喜久川 登
(成田RC)
3回目

新ロータリアン (敬称略)



田中 英有
(千葉北RC)
中古車販売
6月23日入会



砂沢 和暁
(千葉若潮RC)
内装木工業
7月3日入会



佐藤 清
(松戸中央RC)
食品製造
7月10日入会



道畑 勝美
(松戸中央RC)
防災設備
7月17日入会



渡邊 雅志
(柏西RC)
生命保険業
7月18日入会



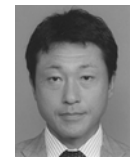
入木田健一
(松戸中央RC)
観光事業
7月31日入会



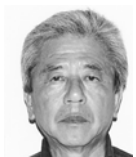
草野 芳光
(千葉RC)
電気工事
8月4日入会



畔蒜 籐一
(佐原香取RC)
薬剤師
8月4日入会



瀧田 隆
(成田コスモポリタン)
健康機器製造・販売
8月6日入会



岩澤 和夫
(千葉港RC)
住宅供給
8月7日入会



谷田部昇一
(佐原香取RC)
木材加工
8月11日入会



池田 勝之
(千葉RC)
印刷
8月18日入会



池田 一利
(館山RC)
証券業
8月20日入会



石川 良教
(館山RC)
温浴
8月20日入会



児島 智文
(館山RC)
地方銀行
8月20日入会



永井 功司
(館山RC)
労務斡旋
8月20日入会



杉井 繁樹
(館山RC)
包装資材
8月20日入会



加賀谷 卓
(千葉RC)
電話事業
8月25日入会



倉持 一弥
(館山RC)
土木
8月27日入会



筒井 義憲
(流山RC)
都市ガス供給
8月28日入会



鈴木 幹人
(木更津RC)
商業銀行
8月28日入会



江夏 満信
(成田RC)
運輸・空港管理
8月29日入会



松村登志夫
(千葉東RC)
税理士
8月30日入会



小川 滋雄
(千葉東RC)
自動車部品販売
9月1日入会



須藤 襄
(市原中央RC)
会計・税理士
9月2日入会



加藤 智生
(木更津東RC)
介護老人保健施設
9月3日入会



地曳 洋治
(木更津東RC)
コンビニエンスストア
9月3日入会



吉田 正子
(大原RC)
電気機器販売
9月4日入会

物故会員 (敬称略)



重城 良造 (木更津東RC)
逝去日: 2008年8月1日 (享年93歳)
入会日: 1969年11月12日
ロータリー暦
1974-75年 クラブ会長
1978-79年 分区ガバナー補佐
1977年 ポールハリスフェロー



宮田 俊男 (八街RC)
逝去日: 2008年8月18日 (享年77歳)
入会日: 1972年1月15日
ロータリー暦
1992-93年 会長エレクト
1993-94年 会長
1996-97年 ロータリー情報委員長
2002-03年 会員選考委員長
2005-06年 "
2006-08年 監査委員長



宮野小太郎 (上総RC)
逝去日: 2008年8月26日 (享年94歳)
入会日: 1968年12月5日
ロータリー暦
1975-76年 幹事
1978-79年 会長
2000-01年 財団ベネファクター
2002-03年 マルチプルポールハリスフェロー
2005-06年 米山功労者
2007-08年 "



大塚 安信 (大網RC)
逝去日: 2008年8月31日 (享年71歳)
入会日: 2000年1月13日
ロータリー暦
2001-02年 クラブ奉仕委員長
2002-03年 会長
2003-04年 ロータリー情報委員長
2004-05年 米山奨学会委員長
2005-06年 会員先行委員長
2006-07年 国際奉仕委員長
2001年 ポールハリスフェロー
2006年 ベネファクター

R. I. 第2790地区（千葉）2008年8月出席・会員数報告

分区	クラブ名	出席率 %	例会 回数	会員数				
				7/1	女	当月	女	増減
第1分区	市川川	100.00	3	50	0	50	0	0
	市川東	100.00	3	48	2	48	2	0
	市川南	80.50	3	21	2	21	2	0
	市川浦安	86.10	4	48	0	48	0	0
	市川シビック	73.12	3	38	0	38	0	0
第2分区	船橋西	93.70	3	26	0	28	0	2
	船橋東	90.01	3	48	4	47	4	-1
	鎌ヶ谷	84.85	3	27	2	27	2	0
	船橋南	90.32	3	33	3	35	3	2
	船橋みなと	84.40	4	26	3	26	3	0
第3分区A	千葉	84.85	3	70	0	74	0	4
	新千葉	93.39	3	49	0	49	0	0
	千葉西	81.19	3	51	5	51	5	0
	千葉中央	84.43	3	38	0	38	0	0
	千葉幕張	82.29	3	32	3	35	3	3
	千葉東	73.00	3	31	4	33	4	2
	千葉若潮	83.66	3	35	0	37	0	2
第3分区B	千葉南	84.52	4	44	5	44	5	0
	市原	72.13	3	49	4	49	4	0
	千葉港	64.10	3	26	0	29	0	3
	市原中央	81.30	3	47	1	47	1	0
	千葉北	81.38	3	27	1	26	1	-1
第4分区	千葉緑	57.14	4	27	2	28	2	1
	木更津	84.38	4	43	3	44	3	1
	上総	72.80	3	20	0	19	0	-1
	富津	82.47	4	21	1	22	1	1
	富津中央	89.47	3	18	0	19	0	1
	木更津東	93.54	3	38	0	39	0	1
	君津	96.62	3	43	2	45	2	2
	袖ヶ浦	92.00	3	24	2	26	2	2
第5分区	富津シティ	70.00	3	20	0	20	0	0
	館山	82.88	3	51	4	58	4	7
	鴨川	86.00	3	23	2	24	2	1
	勝浦	86.63	4	43	4	43	4	0
	千倉	91.70	4	19	0	18	0	-1
	鋸南	89.10	3	15	1	15	1	0
第6分区	館山ベイ	66.67	3	19	0	22	0	3
	茂原	83.93	3	65	2	66	2	1
	東金	80.95	3	33	0	35	0	2
	大原	96.00	3	16	0	16	0	0
大多喜	89.64	3	18	2	18	2	0	


分区	クラブ名	出席率 %	例会 回数	会員数				
				7/1	女	当月	女	増減
第6分区	横芝	97.10	3	42	0	46	0	4
	茂原東	84.94	3	32	3	31	3	-1
	茂原中央	79.78	3	26	4	26	4	0
	大網	70.00	3	31	2	29	2	-2
第7分区	東金ビュー	83.30	3	27	1	28	1	1
	銚子	91.23	3	48	1	47	1	-1
	旭	86.00	4	49	0	48	0	-1
第8分区	八日市場	71.03	4	38	0	39	0	1
	銚子東	93.10	2	39	0	38	0	-1
第9分区	佐原	80.45	3	50	0	50	0	0
	多古	84.21	4	19	0	19	0	0
	小見川	90.47	3	27	0	28	0	1
第10分区	佐原香取	90.30	4	23	0	25	0	2
	成田	93.30	4	58	0	60	0	2
	八街	93.94	3	37	2	36	2	-1
	印西	90.32	3	31	0	31	0	0
	白井	66.00	4	17	0	17	0	0
	富里	83.60	4	28	0	29	1	1
	成田コスモポリタン	86.21	3	57	0	58	0	1
	柏	77.80	3	38	7	39	7	1
第11分区	我孫子	82.70	3	26	0	26	0	0
	柏西	94.08	4	53	2	55	3	2
	沼南	95.23	3	22	1	24	1	2
	柏南	96.70	3	31	3	31	3	0
第12分区	習志野	72.97	3	39	2	40	2	1
	八千代	87.00	4	47	0	47	0	0
	佐倉	67.85	2	14	3	14	3	0
	八千代中央	66.40	3	30	0	30	0	0
	四街道	89.00	3	24	3	24	3	0
	習志野中央	86.30	3	37	4	37	4	0
	佐倉中央	68.46	3	16	2	18	2	2
第13分区	松戸	82.54	3	47	0	48	0	1
	松戸東	88.71	4	51	0	52	0	1
	松戸北	87.00	3	40	0	41	0	1
	松戸中央	79.91	3	43	3	49	3	6
第14分区	松戸西	93.06	3	24	0	24	0	0
	野田	84.72	3	48	5	48	5	0
	流山	72.80	3	21	3	24	3	3
	野田東	87.00	4	34	0	34	0	0
第15分区	流山中央	80.00	3	26	2	26	2	0
	野田セントラル	82.22	3	30	0	30	0	0

クラブ数	83RC	2008年7月1日地区会員数	2,870人	当月平均出席率	83.87%
		2008年8月末日地区会員数	2,934人	増減	+64
		2008年7月1日地区女性会員数	124人	女性会員増減	+2
		2008年8月末日地区女性会員数	126人		

物故会員 (敬称略)



大野 隆紹 (千葉中央RC)
 逝去日：2008年9月3日 (享年66歳)
 入会日：1983年6月16日
 ロータリー暦
 1992-93年度 クラブ幹事
 1999-2000年度 クラブ会長
 米山功労者
 ボールハリスフェロー
 マルチブルボールハリスフェロー



井上 隆夫 (大原RC)
 逝去日：2008年9月3日 (享年62歳)
 入会日：1985年3月3日
 ロータリー暦
 1991-1992 クラブ幹事
 1994-1995 地区幹事
 1998-1999 第37代クラブ会長
 2000-2001 地区ロータリー財団委員 (委員)
 2001-2002 (情報小委員長)
 2002-2003 (寄付小委員長)
 2003-2004 " "
 2004-2005 " "
 2005-2006 " "
 2007-2008 第46代クラブ会長
 1991 米山特別功労者3
 1996 PHF
 1998 ベネフアクター 2001 M・PHF
 2004 M・PHF 2

10月のロータリーレート

106円

夢をかたちに



2008-09年度国際ロータリー会長

李 東建 (D.K.Lee)

会員目標

2009年3月31日までに1名の会員増強を達成する
{推奨目標：10%の会員増強}



2008-09年度国際ロータリー第2790地区ガバナー

崎山 征雄

ロータリーの心と原点を今見つめなおして
「招き猫」に託す会員増強の願い

ガバナー事務所

〒275-0011 習志野市大久保4-3-8

TEL 047-477-2401 FAX 047-477-2407

Email 08-09gov@rid2790.jp